

教科	器楽	単位数	2 単位
学科・年次	普通科 1・2・3年次	必修・選択	選択

1. 学習目標

器楽に関する専門的な学習を通して、楽曲の表現内容を理解し、表現意図を明確にして、創造的に表現する能力を養う。

2. 学習計画

月	題材名	教材名	学習活動
4	・授業を始める前に (ガイダンス) ・キーボードに挑戦しよう	「いつも何度でも」 「もののけ姫」	・アンケート・授業の心得、音楽室の使用マナーの確認 ・鍵盤楽器で演奏する。
5	譜力の基礎を身に付けよう	「君をのせて」 「カントリーロード」	・音楽の構成要素、表現要素の基礎的な理解を身に付ける（音名プリント） ・鍵盤楽器で演奏する。
6	コードを理解しよう	「アニーローリー」	・コードを理解し鍵盤楽器で演奏する。
7	弦楽器に挑戦しよう	「歓喜の歌」等	・弦楽器の基本奏法を学習し、演奏する。
9	弦楽器に挑戦しよう	「メヌエット」等	・弦楽器で楽曲を演奏し楽しむ。
10	アンサンブルに取り組もう	「マイハート ウィルゴー オン」等	・原曲とアレンジ曲を比較して聴く。 ・各グループに分かれて演奏する。
11	打楽器の表現を工夫して演奏しよう	「風になりたい」等	・各打楽器の基本的奏法を見つけさせ音楽表現の豊かさを味わう。
12	発表会に向けての取り組み	各自の選曲（自由曲）	・これまでの音楽活動体験をもとに、器楽アンサンブルによる表現の喜びを味わう。
1	個人・グループによる発表会を行い、表現力と鑑賞力を高めよう	各グループの選曲	・発表会に向けての練習を通し、皆で一つのものを作りあげる。
2	発表会	相互評価	・自分達の音楽表現を発表するとともに、他のグループの演奏を鑑賞する。
3	1年間のまとめ	合奏曲	・各楽器の基本奏法を習得し、演奏する

3. 評価の観点及び評価方法

① 評価は4つの観点から行います。

関心・意欲・態度	芸術的な感受や表現の工夫	創造的な表現の技能	鑑賞の能力
いろいろな楽器の特質や奏法、視奏、曲の構成及び曲想に関心を持ち、意欲的に器楽表現をしている	楽器固有の表現方法や美しさを感じ取って器楽表現を工夫している	楽器固有の表現方法で美しく器楽表現する技能を身につけている	さまざまな種類の音楽の特徴に関心を持ち、意欲的に聴いている。

② 評価の方法

学習の取り組み状況、実施課題進捗状況、学習プリント、期末考査、授業態度を総合的に判断して行います。